



おかげさまで2018年6月19日
東証一部に上場いたしました

 株式会社富士ピー・エス

福証IRフェア

2018年9月11日

FUJI P.S.

CORPORATION

(証券コード:1848)



会社概要

会社概要

プレストレストコンクリート（PC）技術による 土木・建築の建設業

上 場：東証1部、福証（証券コード：1848）

資 本 金：23億7,927万円

■ 本 社：福岡市中央区薬院一丁目13番8号

■ 従 業 員 数：393名（2018年3月末現在）

■ 取 引 先：国土交通省、都道府縣市町村、
高速道路各社、鉄道・運輸機構、
JR各社、UR、民間企業 他

沿革

売上高
(億円)

450

400

350

300

250

200

150

100

50

0

1954年 1958年 1962年 1966年 1970年 1974年 1978年 1982年 1986年 1990年 1994年 1998年 2002年 2006年 2010年 2014年 2018年

1954年

九州鋼弦コンクリート(株)の商号で福岡市に設立

1972年

商号を富士ピー・エス・コンクリート(株)に変更

1991年

商号を(株)富士ピー・エスに変更

1993年

福岡証券取引所に株式上場

1996年

大阪証券取引所(現 東証)市場第二部に株式上場

2009年

公共工事の大幅削減と競争の激化(役員改革・機構改革)

2016年

中期経営計画「VISION2016」策定

2018年

東京証券取引所市場第一部に株式上場

創業
(戦後復興)

業績発展

経営基盤
強化

経営
改革

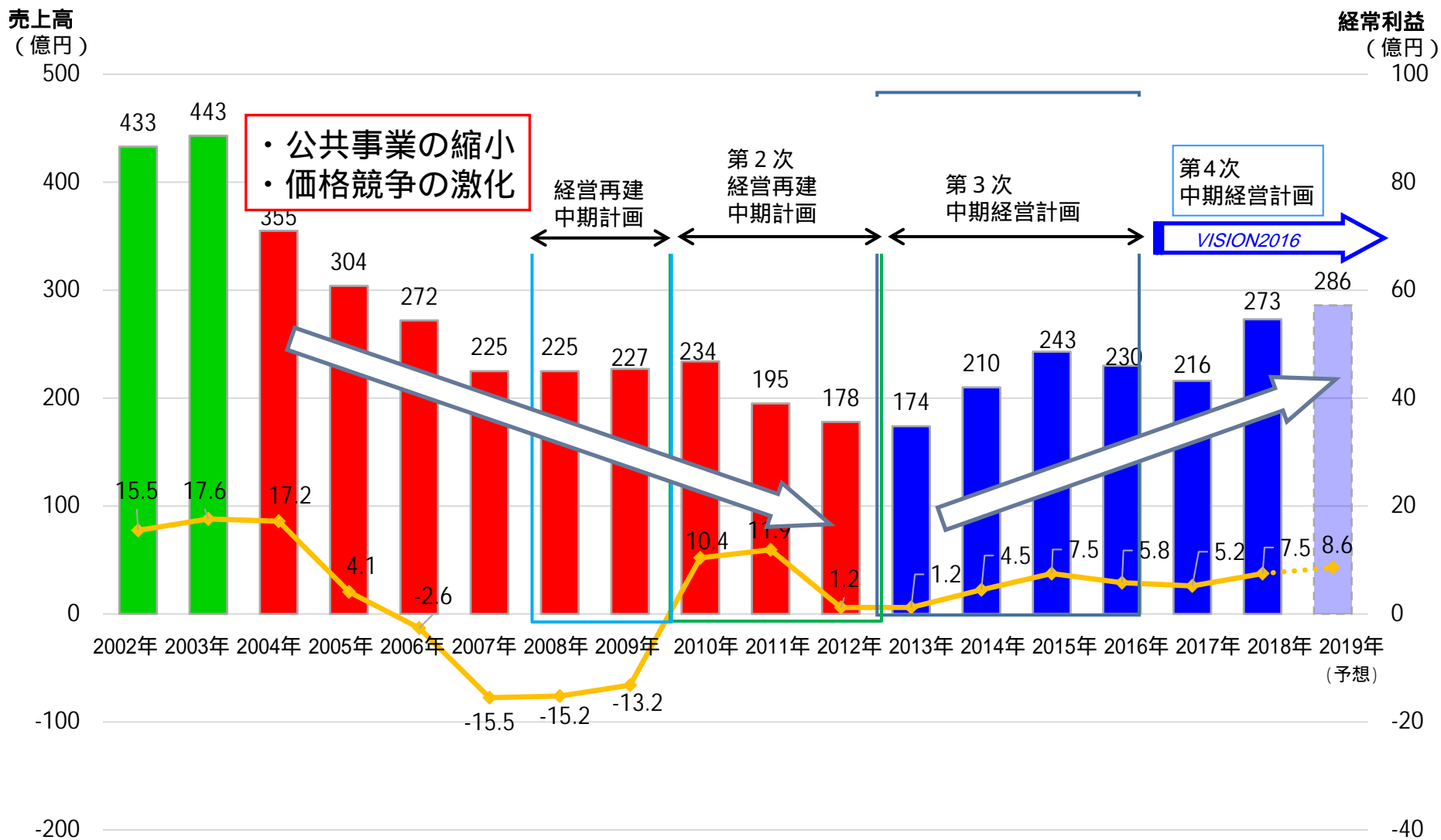
成長経営



沿革 (2002年以降の業績推移)

経営改革の断行、市場環境が好転

業績は回復基調に！



東証一部指定

2018年6月19日 東京証券取引所市場第一部に株式上場



会社概要(セグメント)

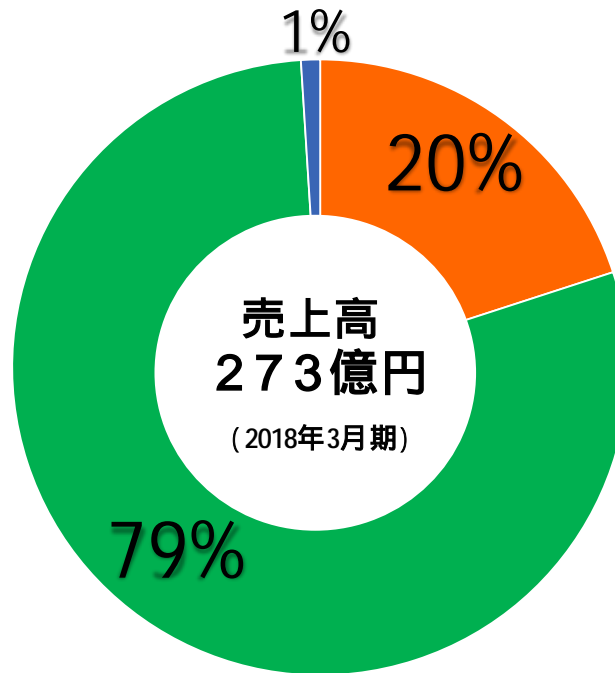
■ 土木事業

- ・ 橋梁（道路橋、鉄道橋）
- ・ タンク（容器構造物）
- ・ マクラギ、メンテナンス



■ 不動産賃貸事業

不動産の賃貸、管理等



■ 建築事業

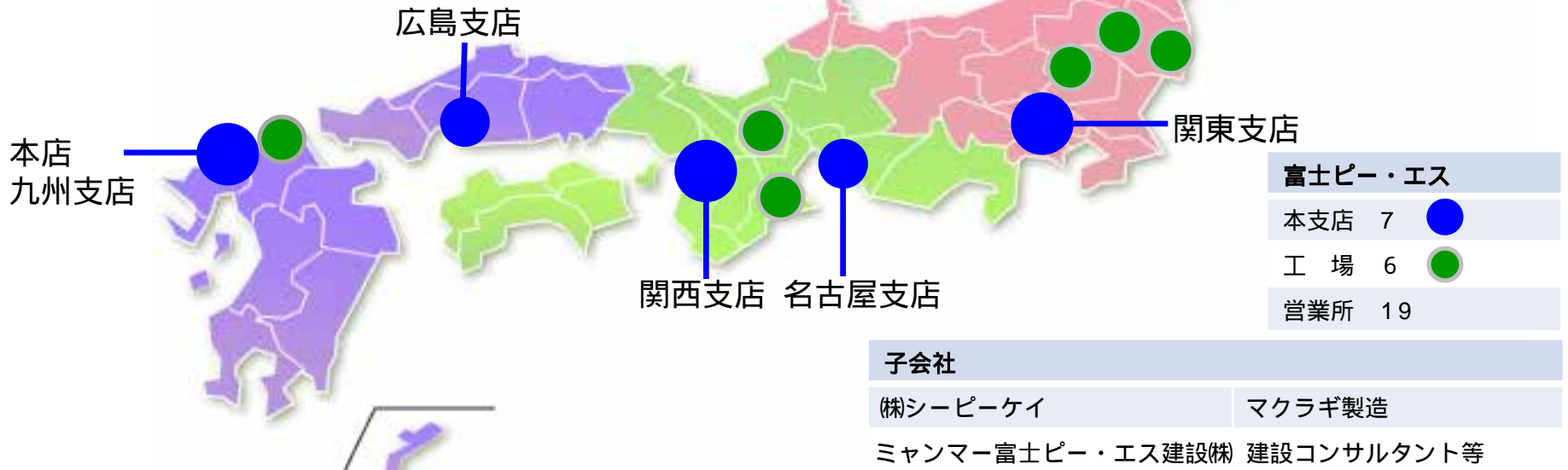
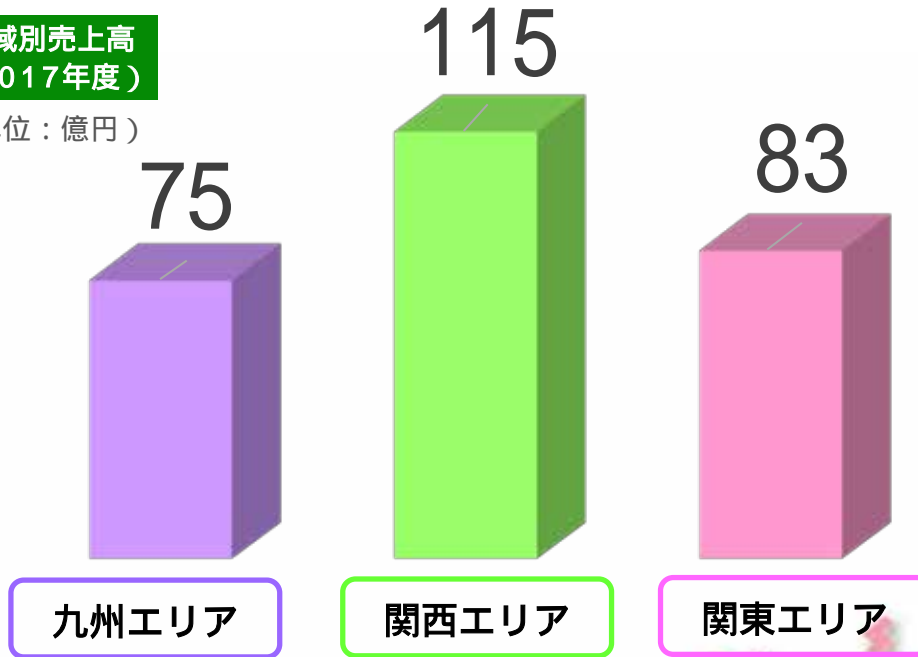
- ・ マンション、オフィスビル
- ・ 物流、スタジアム
- ・ 耐震補強



会社概要(ネットワーク)

地域別売上高
(2017年度)

(単位: 億円)

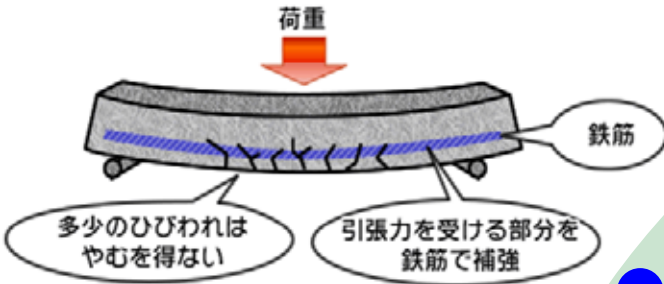


持続型社会の基盤を 支える技術力

Prestressed **C**oncrete

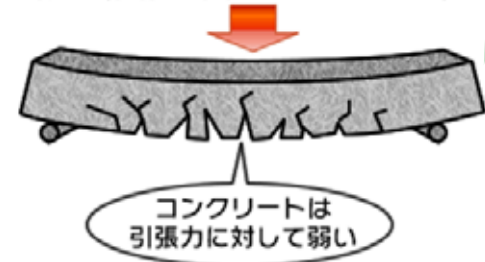
PCとは

鉄筋コンクリート (RC)

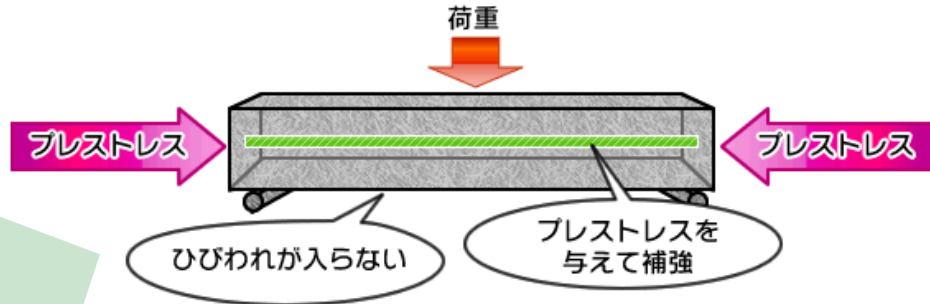


無筋コンクリート

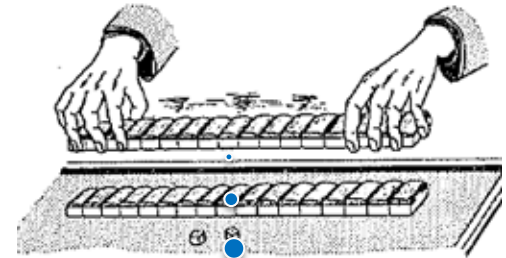
荷重 (物体に外部から加えられる力)



プレストレストコンクリート(PC)



高品質・災害に強い



原理は麻雀の牌を持ちあげるときと同じ!

プレストレストコンクリート

持続型社会の基盤を支える技術力

1 地震に強い

👉 土木と建築が融合した技術力で命を守る

2 インフラの長寿命化

👉 耐久性に優れた高品質なインフラを未来へ繋ぐ

3 施工の省力化

👉 ロボットと工場製品の活用で人材不足を克服する

4 世界への挑戦

👉 日本品質で世界の技術発展に貢献する

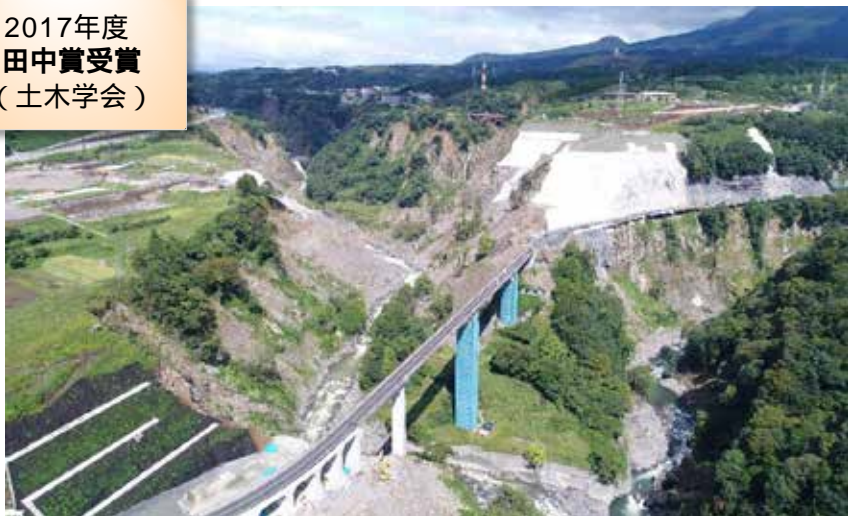
1 地震に強い

熊本地震に耐えたPC橋
「タフなPC構造物」

阿蘇長陽大橋 被災後



2017年度
田中賞受賞
(土木学会)



東日本大震災に効果を発揮した耐震補強
「パラレルユニットフレーム工法」

全国の学校・病院・庁舎など公共施設
で多数の施工実績



宮古市立宮古第一中学校

1 地震に強い

土木と建築を融合した技術開発

「完全居ながら施工」を実現

住宅分野は多くの
未改修物件が残る

橋梁(斜張橋)



応用

改良

パラレル



橋梁技術を建築に応用した
耐震補強工法

スマイルパラレル



工法のメリット

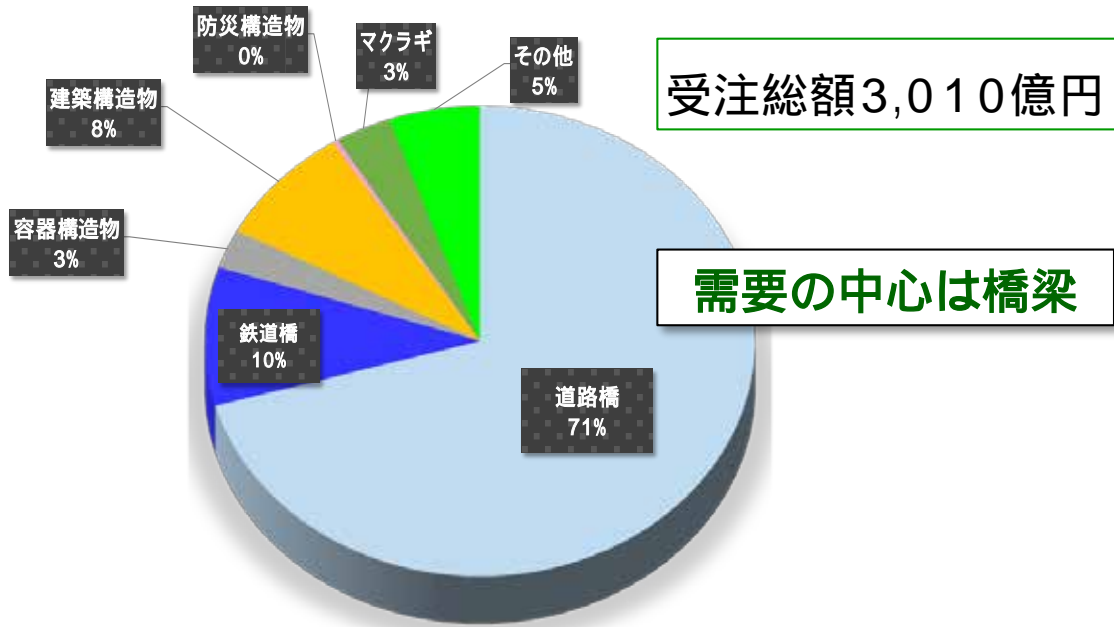
住宅補強を行う際は、住環境に対して一層の配慮が求められる
居室内工事が全くない、完全外工事である
工事中の騒音・振動・粉塵の発生が少ない
構面当たりの補強耐力が高い

改良

スマイルダンパ



2 インフラの長寿命化(PCの用途)



PC業界の2017年度用途別受注実績

出所：(一社)PC建設業協会



道路橋



鉄道橋 (新幹線)



建築構造物 (FR板)

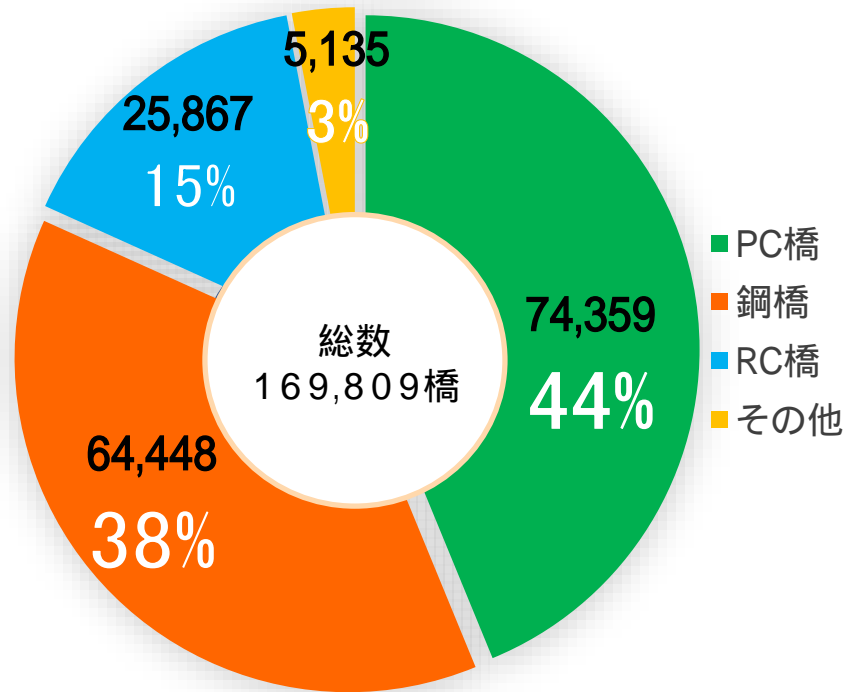


建築構造物 (PCaPC)



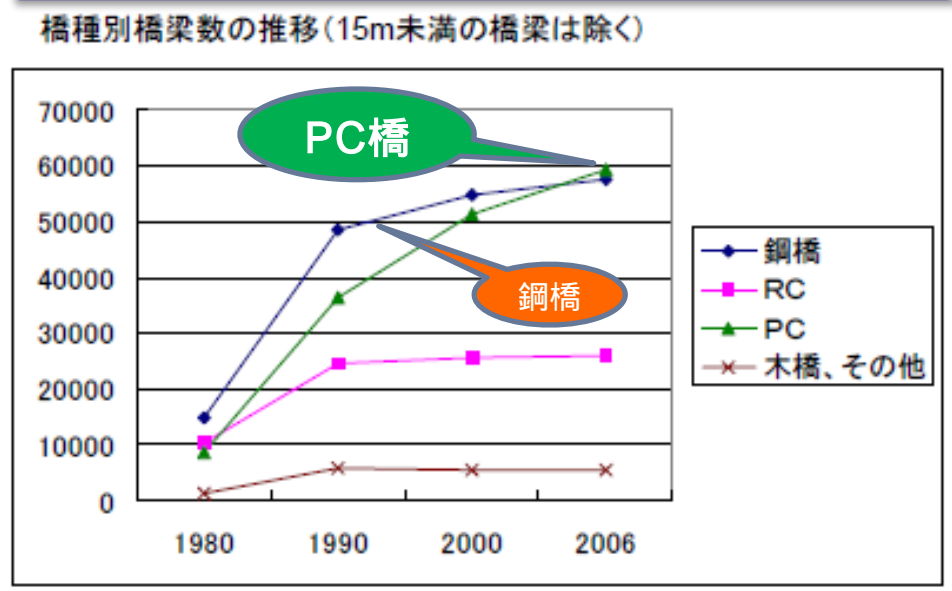
容器構造物 (タンク)

2 インフラの長寿命化 (PC橋のシェア)



国土交通省 道路統計年報2017 抜粋

2006年 PC橋の比率が鋼橋を逆転



国土交通省 道路橋の予防保全に向けた有識者会議 (第一回) 資料 抜粋

【PC橋の優位性】

1. 塗装塗り替え代などのコストがかからない
2. 建設過程でのCO²の発生が少ない
3. 走行時の騒音が少ない

2 インフラの長寿命化(維持補修分野)



源田橋(鳥取県)
外ケーブルによる桁補強、炭素繊維シートによる床版補強



首都高速道路(東京都)
炭素繊維シートによる床版補強



屋嘉第一高架橋(沖縄県)
既存床版を撤去、新たにプレキャストP C床版を設置



本村川橋(広島県)

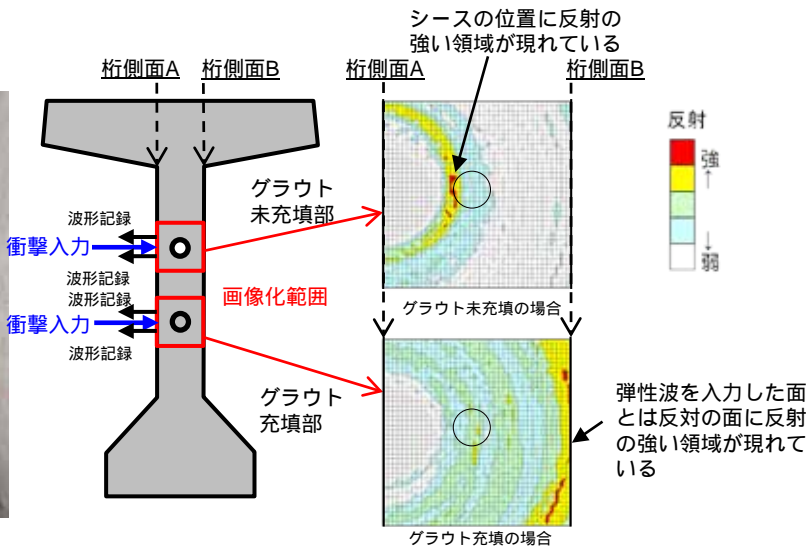
2 インフラの長寿命化 (FITSA: フィツツァ)

当社開発の非破壊検査技術

FITSA: コンクリート構造物の内部欠陥を調査する手法

(特許取得)

特許第6315381号・特許第6315384号



ニーズ・シーズマッチング11件

国土省 i-Con 推進へ
15現場で試行、可能性評価



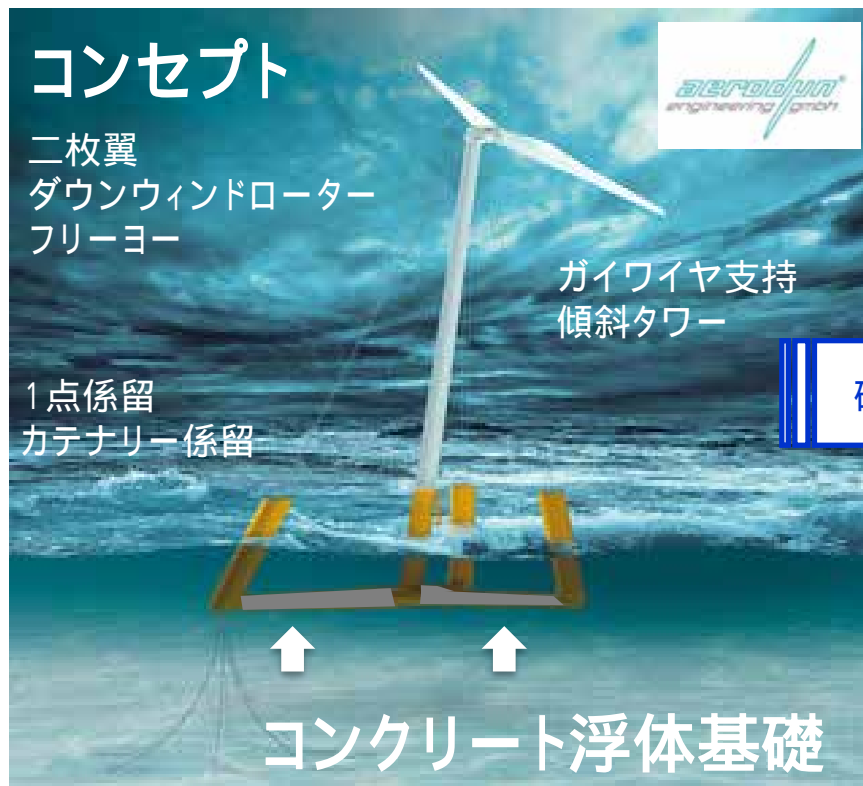
(記事内容)
舗装版をはがさずに橋梁の床板の劣化状況を把握する技術
(ニーズ) 札幌開発建設部岩見沢道路事務所
(シーズ) 富士ピー・エス

日刊建設工業新聞
(2018年5月17日)

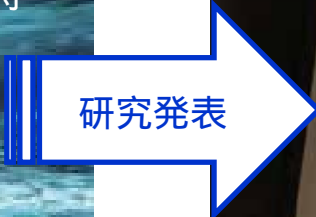
2 インフラの長寿命化(風力発電)

風力発電施設へのPC技術の採用

NEDO 「委託事業」次世代浮体式洋上風力発電システム実証研究を実施



事業期間 2016年12月～2018年3月



「CDTI-NEDO 合同ワークショップ」(スペイン)

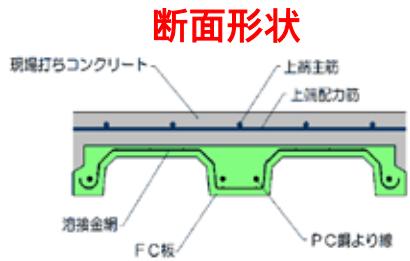
NEDO 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構)

3 施工の省力化

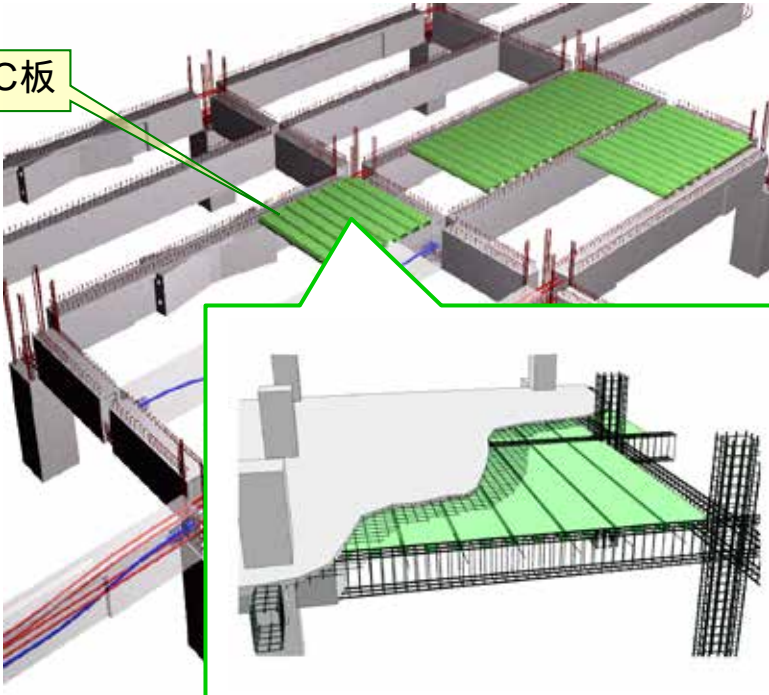
土木と建築を融合した技術開発

マンション・ビル・物流の床部材

FC板

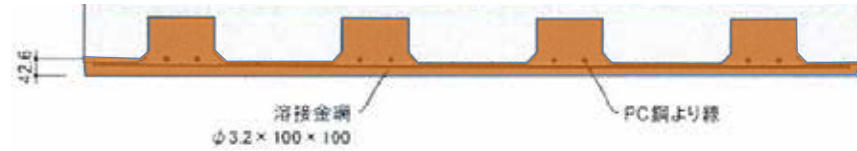


FC板

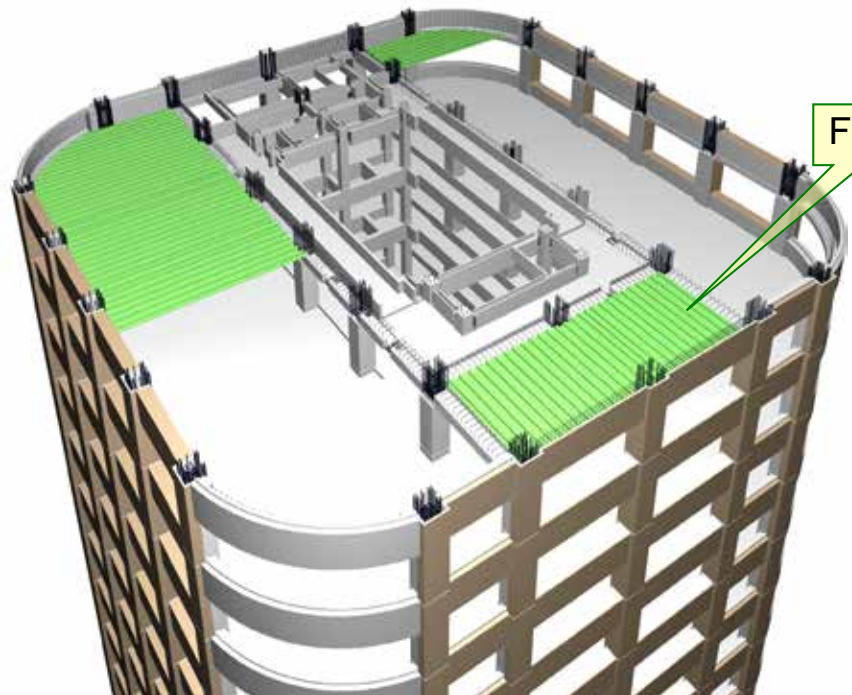


FR板

断面形状



FR板



3 施工の省力化

建築分野での事業拡大

PCaPC工法

工場で製作したPCa部材の柱・梁を現場で組み立てる工法

復興住宅



データセンター



スタジアム



チャペル



3 施工の省力化

全国に最新鋭設備の工場を保有

滋賀工場



九州小竹工場



三重工場



東北工場



いわき工場



関東工場



3 施工の省力化

全国に最新鋭設備の工場を保有

工場設備 ▶ 当社特許技術

- 自動生産ラインによる省人化
- BIMによる情報化施工
- ロボット技術による省力化



ワイヤー加工ロボット



IM



スリップフォーマー

4 世界への挑戦

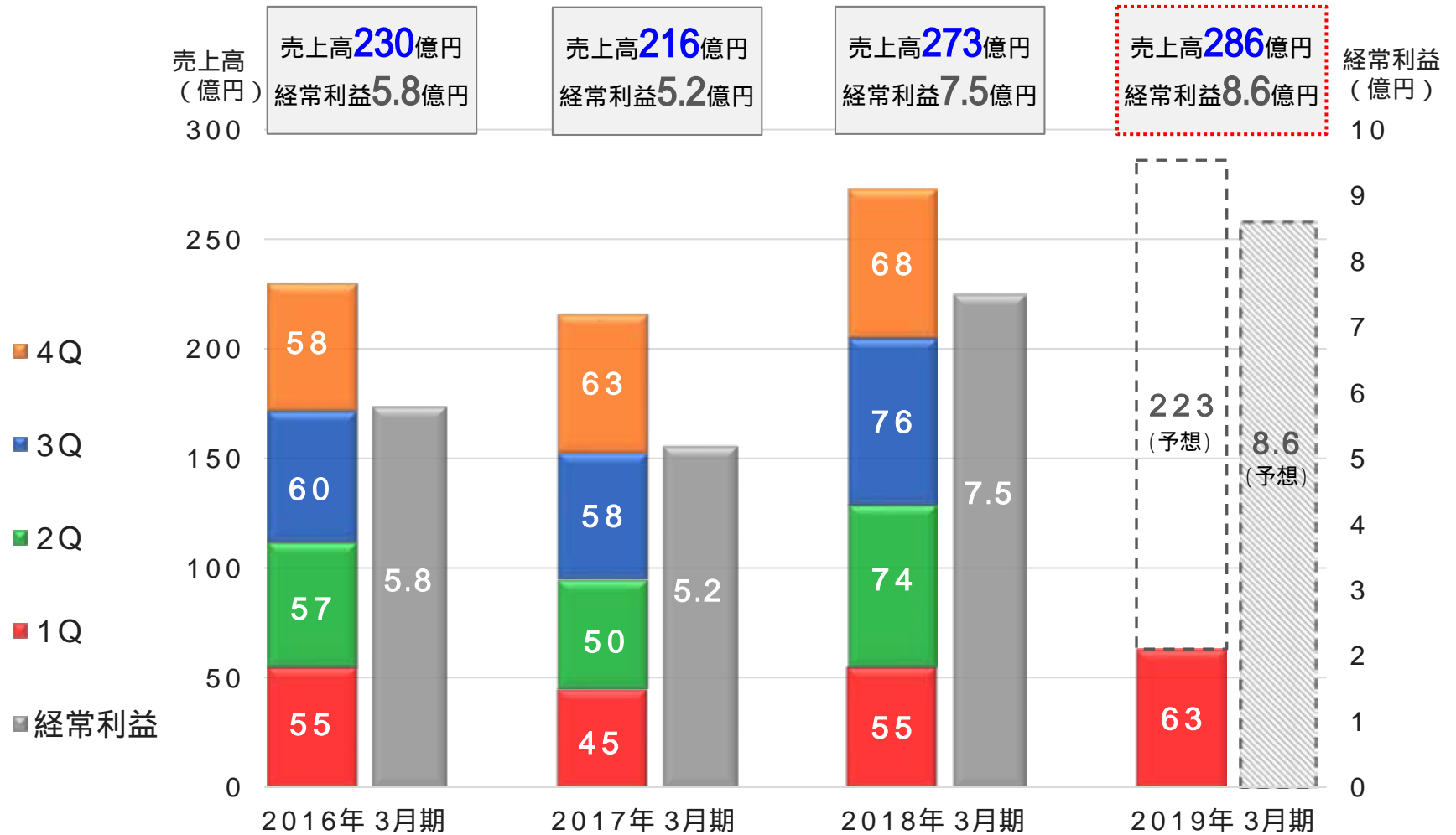
ミャンマーを中心とした海外事業展開

- 2014年11月に現地子会社を設立
- 将来の事業展開に備え、同国大学卒のエンジニアを19名採用
- 外国人技能実習生受入れの監理団体（協同組合）を設立し、ミャンマーから100名超の実習生を受入れ
- ミャンマー鉄道局発注工事のPC橋上部工事において地元ゼネコンと技術協力契約を締結し技術指導を実施
マクラギ製作事業への参画も営業展開中
- その他、台湾・インドネシア・ベトナム・キルギスで事業を実施



決算概要

連結決算概要



R O E	8.0%	8.1%	10.8%	7.1% (予想)
自己資本比率	32.9%	34.2%	34.5%	35.3% (予想)

配当方針

「財務体質の強化」と「積極的な事業展開に必要な内部留保の充実」を図りながら、安定配当を実施する



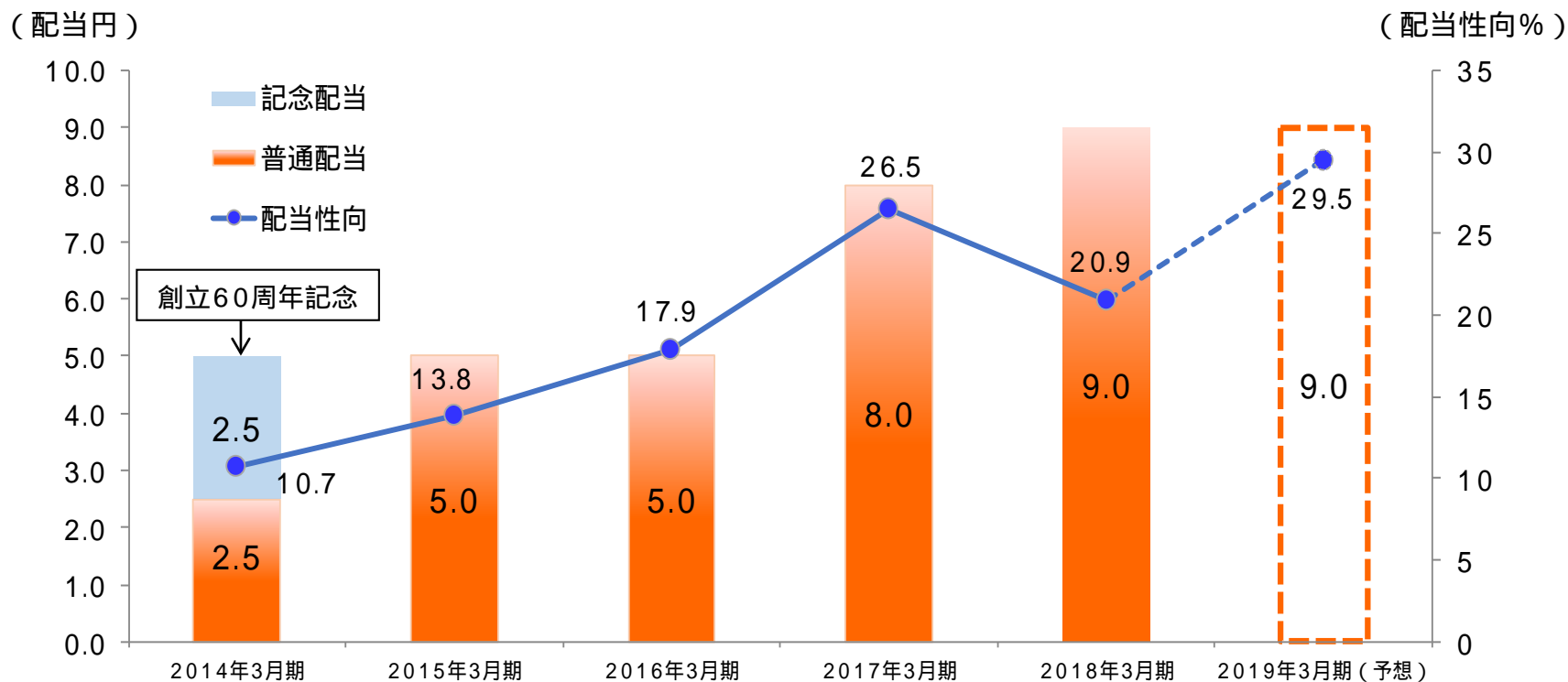
株主優待

優待内容：QUOカード500円分
 対象：1単元（100株）以上を
 保有する株主様
 （毎年9月30日現在の株主名簿による）

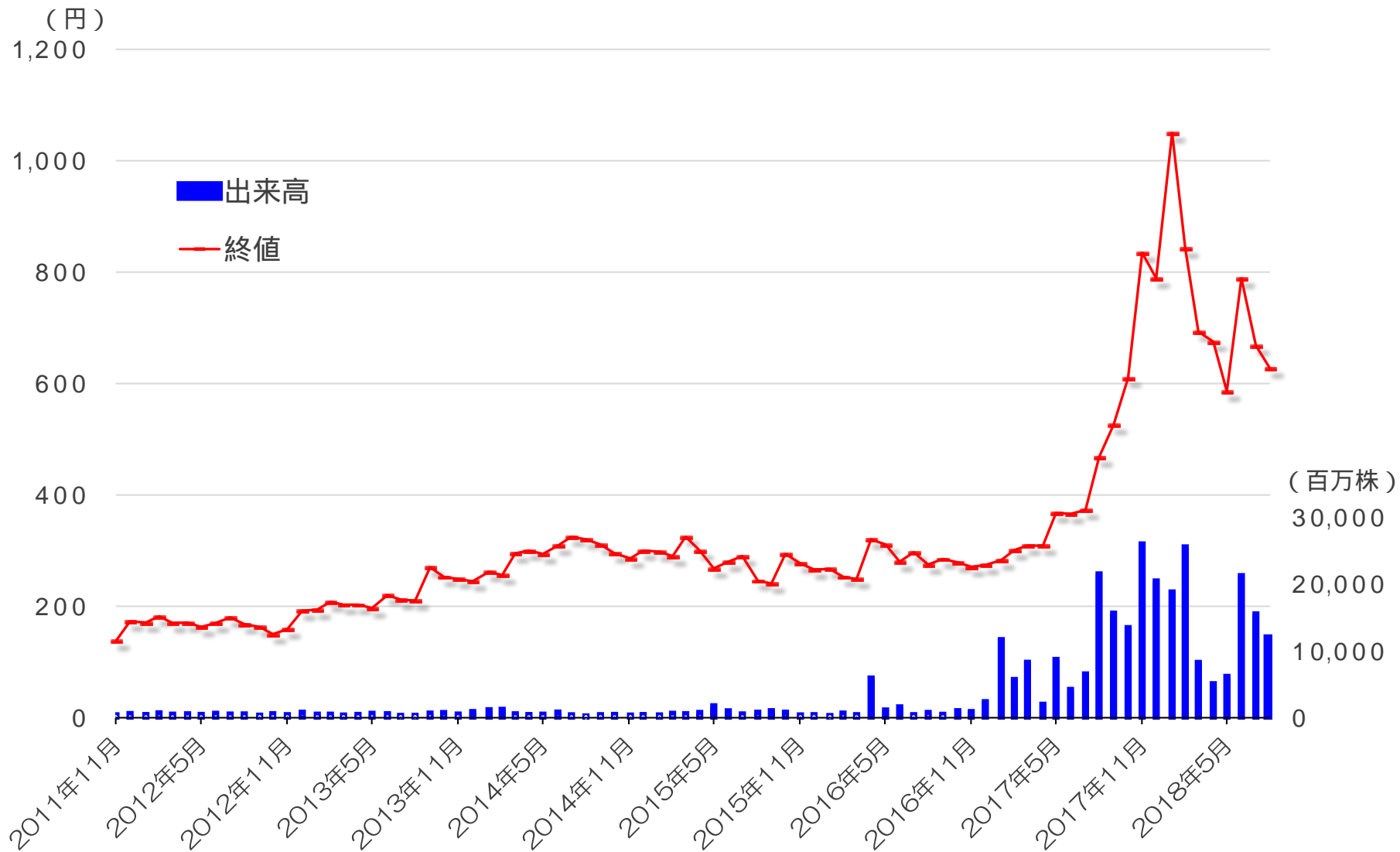
東証一部記念株主優待（今回限り）

優待内容：QUOカード1,000円分

1単元（100株）以上を保有する株主様
 2018年9月30日現在の株主名簿限定



株価推移

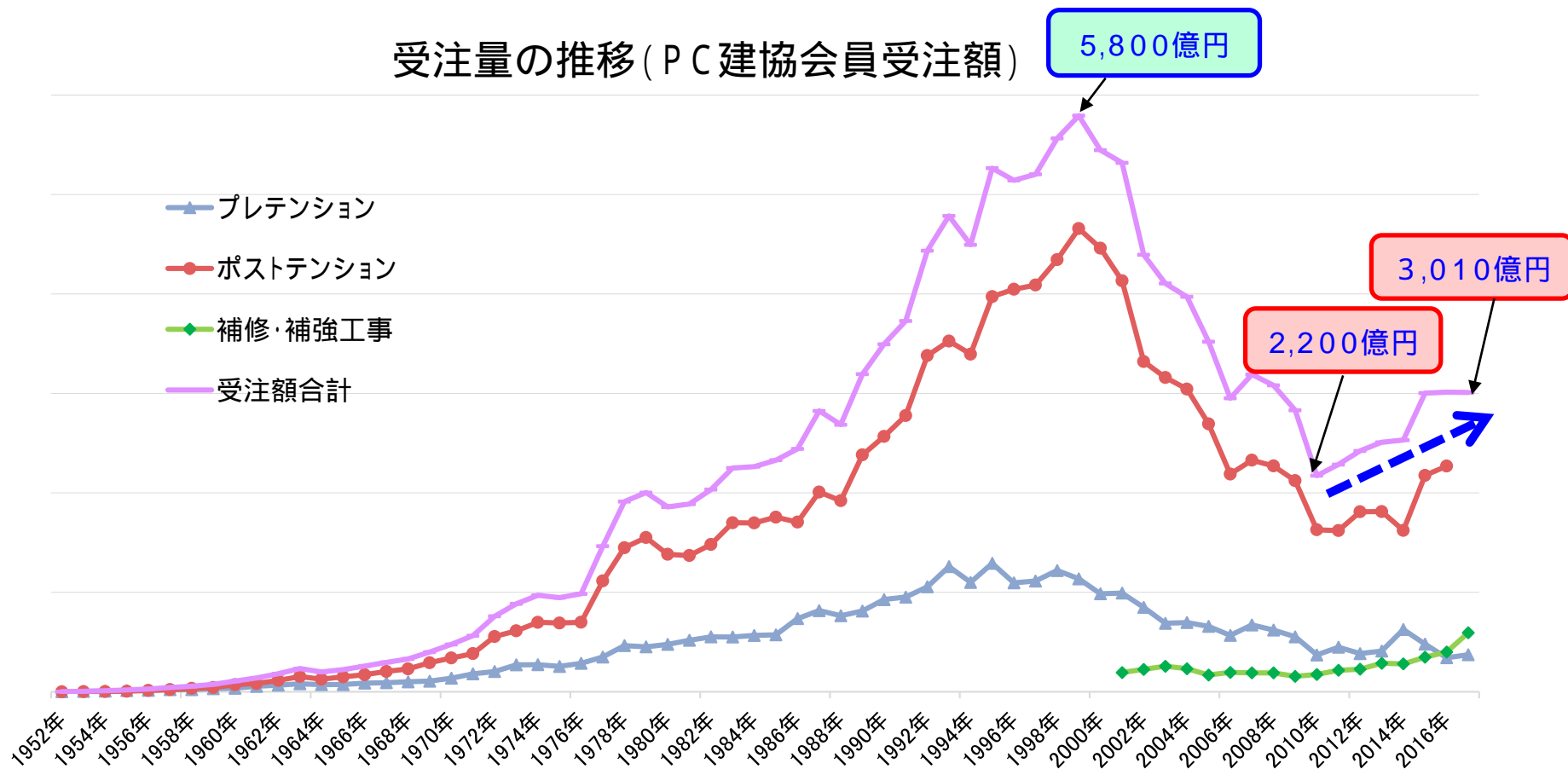


好機を活かす
新たな挑戦
中期経営計画
VISION2016

市場環境

減少を続けていた建設投資が緩やかながら回復基調に

受注量の推移 (PC建協会員受注額)



要因として

- 1 震災復興の本格化
- 2 国土強靱化の推進
- 3 2020年東京オリンピック開催

出所：(一社)PC建設業協会

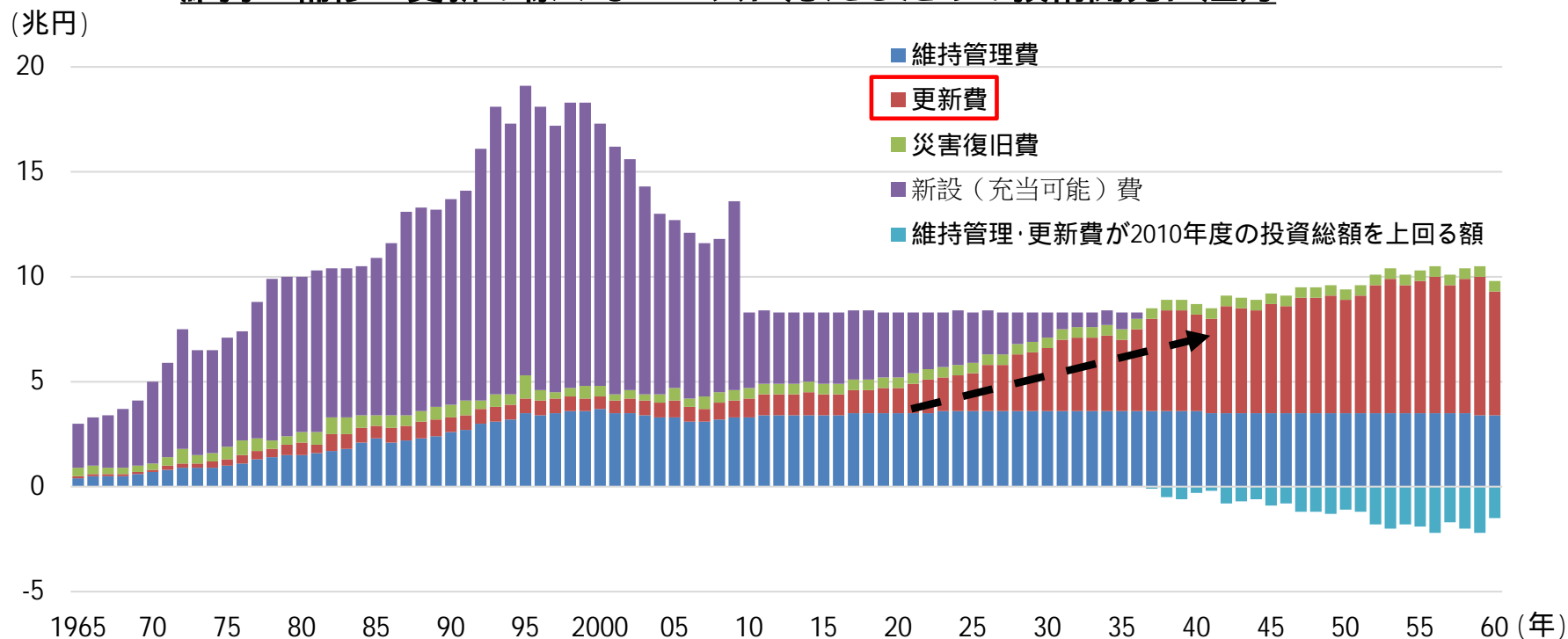
市場環境

増加する維持・補修・更新事業への積極参入

今後急速に進行する公共インフラの老朽化

- ・ 高度経済成長期に整備された公共インフラの多くが50年を経過
- ・ 集中的に更新を必要とする時期を迎える

➤ 維持・補修・更新の様々なニーズに応えるための技術開発に注力



注：国土交通省所管の社会資本（道路、港湾、空港、公共賃貸住宅、下水道、都市公園、治水、海岸）を対象に、過去の投資実績等を基に今後の維持管理・更新費（災害復旧費を含む）を推計したもの。

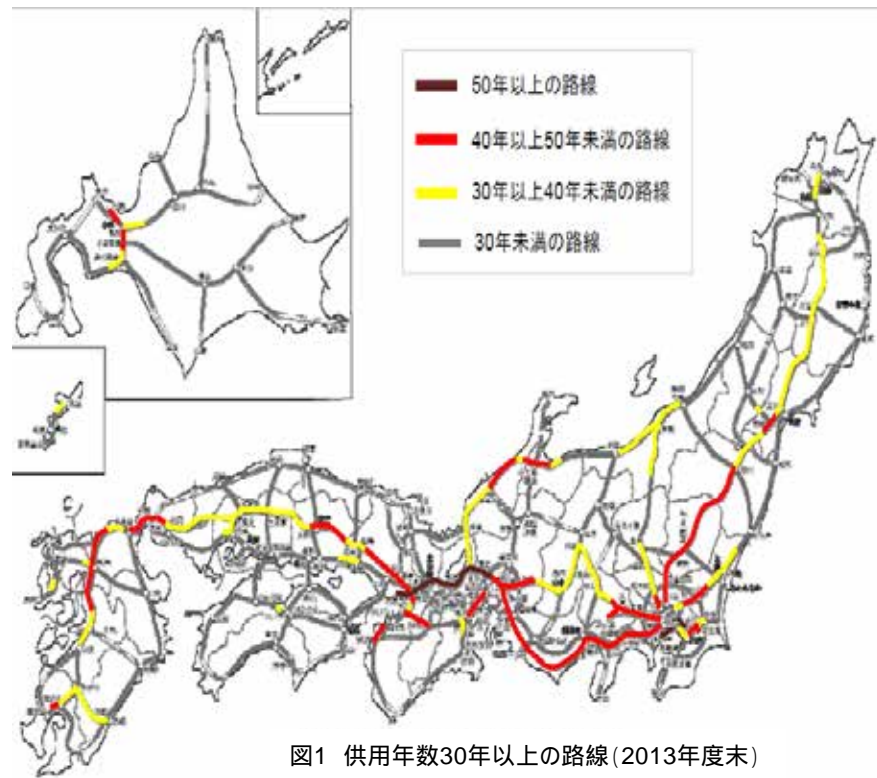
資料：国土交通省「国土交通白書2012」（<http://www.mlit.go.jp/hakusyo/mlit/h23/hakusho/h24/html/n1216000.html>）

市場環境

日本国内の高速道路の老朽化（経年劣化）リスクの高まりが懸念され、NEXCO3社・首都高速・阪神高速は、「高速道路の更新計画」を発表

供用30年以上の路線（2013年度末）

NEXCO3社の更新計画



分類	区分	項目	主な対策	対策箇所	延長	事業費
大規模更新	橋梁	床版	床版取替	中央自動車道など	224km	16,429億円
		桁	桁の架替	阪和自動車道など	13km	1,039億円
	小計					
大規模修繕	橋梁	床版	高性能床版防水など	東北自動車道など	359km	1,601億円
		桁	桁補強など	東名高速道路など	151km	2,628億円
	土構造物	盛土・切土	水抜きポーリングなど	中国自動車道など	26,556箇所	4,775億円
	トンネル	本体・覆工	インパートなど	北陸自動車道など	131km	3,593億円
小計						12,597億円
合計						30,064億円

(出所: NEXCO東・中・西日本「高速道路の更新計画について」)

中期経営計画 VISION2016（単体）

市場環境が変わりつつある今だからこそ、新たな市場獲得のチャンス

基本方針

1. 売上高 **300億円**超を目指す
2. 2025年までに建築売上比率を **40%**に高める（建築売上高125億円）
3. 営業利益率 **3%**超の確保
4. 2025年までに海外売上比率 **10%**

投資方針

1. 年間 **3億円**の設備投資
2. 工場生産能力増強
3. 売上高比率 **0.3%**の開発費

財務方針

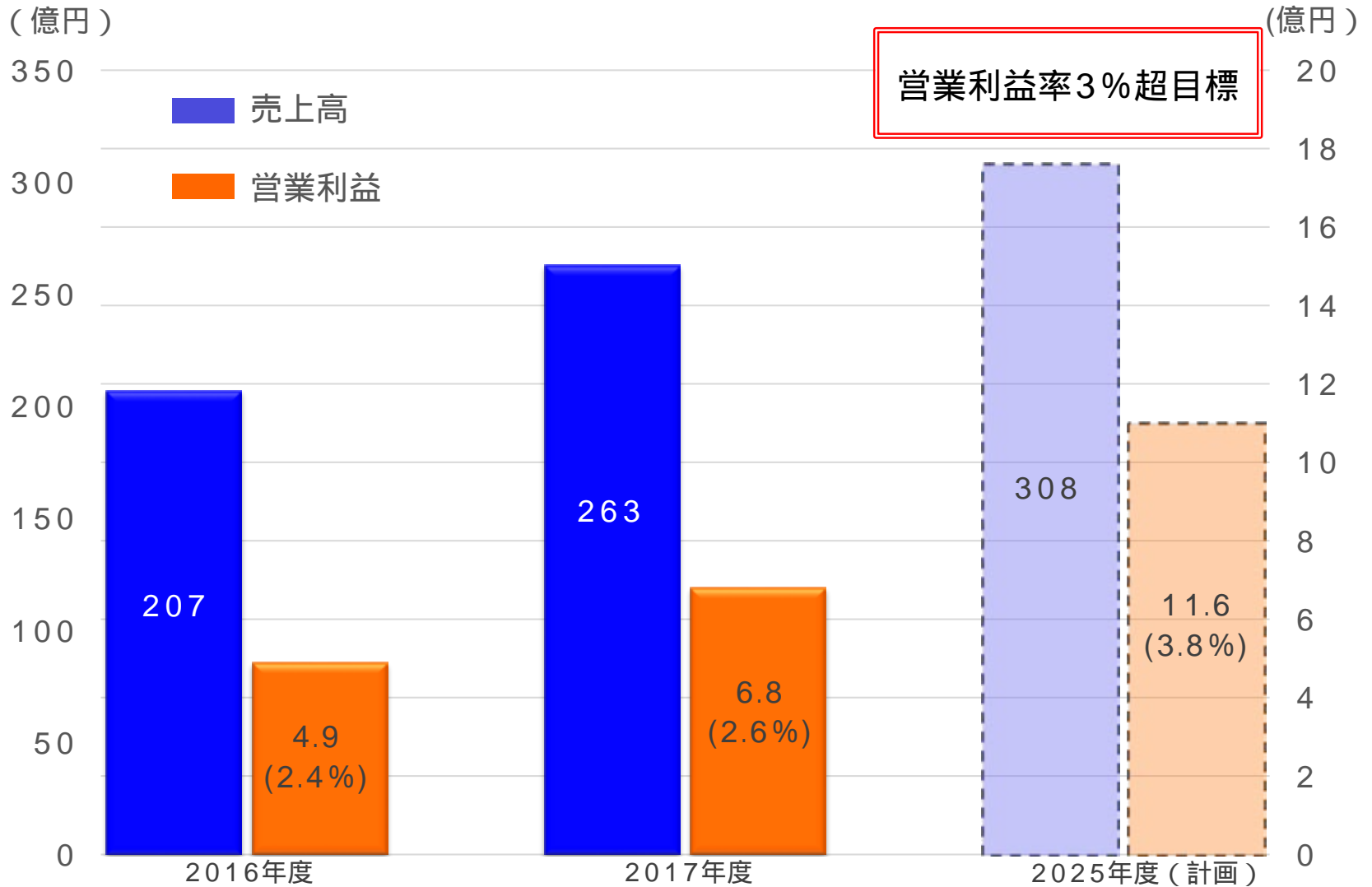
3年目以降ROE **7%**の維持

株主還元方針

配当性向 **20%**超の継続

中期経営計画 VISION2016 (単体)

進捗状況



目標達成に向けた重点取組み内容

土木事業

1. 維持更新事業への本格参入
2. 工場製品の活用強化
3. 営業体制の強化・充実

建築事業

1. 板状マンション市場の強化
2. 集合住宅耐震市場でのシェア拡大
3. 各種原価の低減
4. PCaPCの深耕

成長イメージ

		2016年度 (実績)		2017年度 (実績)		2025年度 (計画)
土木	維持更新売上比率 (対土木売上比)	約 6 % (8億円)	▶	約 10 % (21億円)	▶	約 42 % (76億円)
建築	建築PCaPC比率 (対建築売上比)	約 18 % (10億円)	▶	約 20 % (11億円)	▶	約 24 % (30億円)
土建	工場製品売上比率 (対土建売上比)	約 29 % (58億円)	▶	約 31 % (79億円)	▶	約 40 % (120億円)
全社	生産性向上			工場：技能労働者1人当たり生産量	50%	
				工事：技能労働者1人当たり売上高	30%	

注意事項

本資料は情報提供を目的としており、当社株式への投資を推奨するものではありません。

また、将来の業績等に関する記述が含まれておりますが、これらは当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

投資の判断にあたりましては、ご自身の判断により行って下さい。

本説明会に関するご意見やお問い合わせにつきましては、I R担当までお願いいたします。

I R担当 経営企画室

TEL : 092-721-3473 FAX : 092-721-3460

メールでのお問い合わせは当社ホームページよりご連絡ください。

URL : <https://www.fujips.co.jp>